

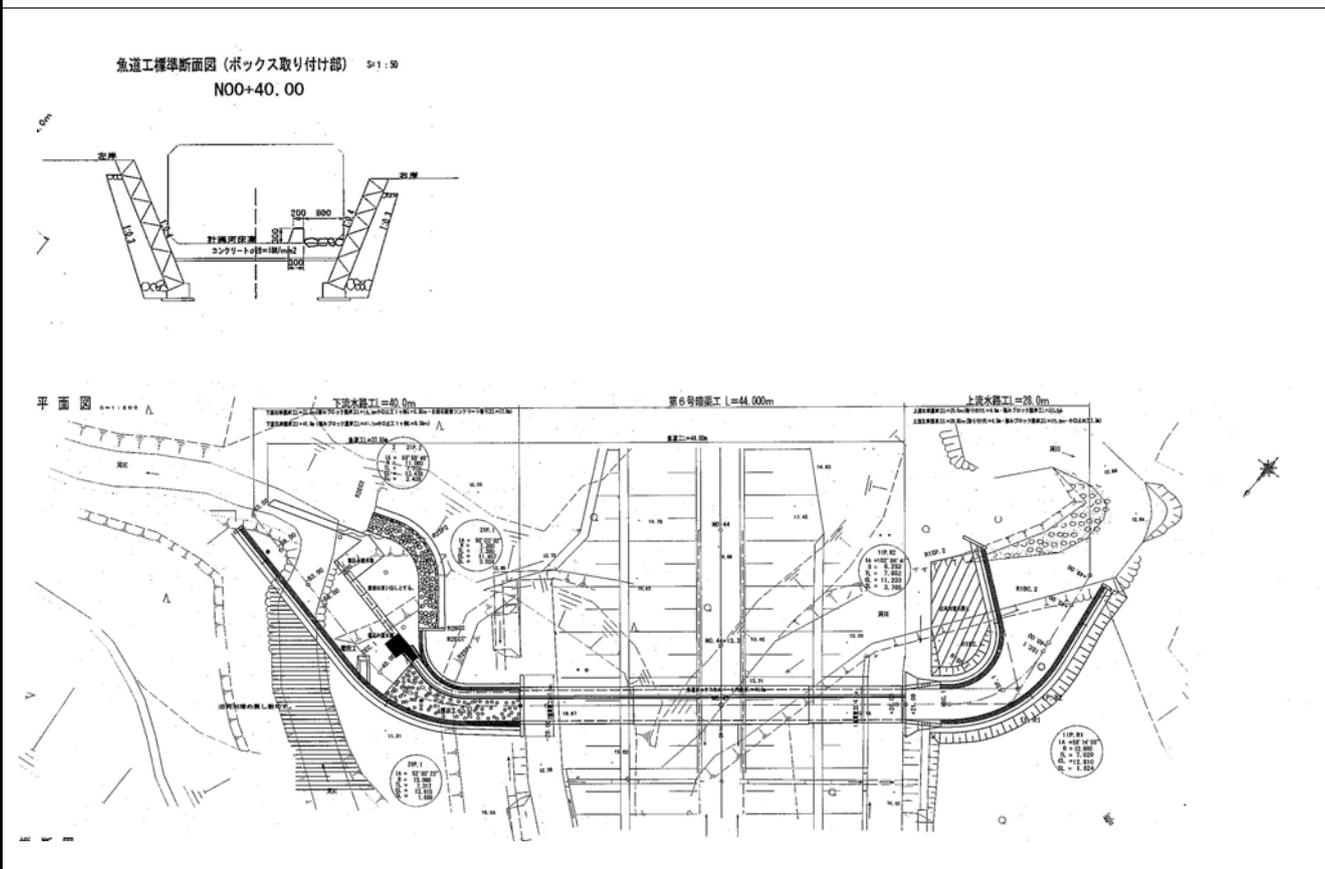
環境配慮工事データベース

作成(更新)年月日

平成19年3月8日

事業名	ふるさと農道緊急整備事業	地区名	蛇浦	市町村名	風間浦村	
工種	農道工					
配慮事項区分	魚道	施工年度	平成16年度			
農業地域類型	山間農業地域	地形勾配	1/10~1/20			
事業による影響	ボックスカルバート設置によりヤマメの遡上を阻害する恐れがある。					
配慮施設に対する 保全対象生物の 選定及び選定理由	ヤマメ					
保全対象生物の生活史等から見た配慮事項						
配慮施設の構造等 を検討する際に留意 した事項	<ul style="list-style-type: none"> ・遡上を可能にするため、ボックスカルバート内に魚道を設けた。 ・水量を常時確保できるように留意した。 					
配慮施設の位置を 決定する際に留意 した事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高盛土部の区間で迂回が出来ないため、ボックスカルバート内に魚道を設けた。 					
環境配慮5原則区分						
配慮施設の構造		施設の設計条件等				
施設名称	魚道	用水期間	代掻き期			
箇所数 延長	N=1箇所、L=81.8m		普通期			
			非灌漑期			
主要構造	ボックスカルバート(B3.5×H2.0)	配慮施設の非灌漑期の 水の有無、確保状況				
		水深(cm)		流速(m/s)		流量(m ³ /s)
		1.用水路		1.用水路		1.用水路
		代掻き期		代掻き期		代掻き期
		普通期		普通期		普通期
		非灌漑期		非灌漑期		非灌漑期
		2.排水路		2.排水路		2.排水路
1/2流量		1/2流量		1/2流量		
護岸	左岸:積みブロック 右岸:積みブロック	1/10流量		1/10流量		
		非灌漑期		非灌漑期		
施設底	コンクリート(自然石を緩衝材として)	水路勾配	1/13.18	護岸勾配 土羽勾配		
		施設諸元				
二次製品 使用有無	無し					

施設平面図及び構造図



施設写真



写真説明

環境配慮施設の設計条件等の決定根拠・参考文献						
施設の構造・規模の決定根拠等					参考文献(引用、出典)	
モニタリング						
区分	調査有無	調査の種類	時期	回数	調査方法	施設の状況
施工前						
施工中						
施工後						
工事中 の一時的 避難	避難有無	避難対象生物				
	有り	素堀による迂回水路を実施した				
モニタリング 結果概要	施工前					
	施工中					
	施工後					
モニタリング結果 からの評価						

営農を考慮した工法の検討		
営農上の課題、農家の意見・要望	左に対する工法等の工夫点	その他の課題
維持管理を考慮した工法の検討		
維持管理上の課題	左に対する工法等の工夫点	その他の課題
環境配慮施設の施工面での留意点、工夫点		
留意点		
工夫点		
環境配慮施設の今後の維持管理方法		
留意点		
環境配慮施設の工事費 (諸経費を含む)	1,500千円(設計額) (全体事業費42,024千円(請負額))	
実施設計担当者職氏名	技師 畑山 誉郎	
工事実施担当者職氏名	技師 柿崎 裕	
施工後モニタリング担当者職氏名		
データベース作成(更新)者職氏名	技師 柿崎 裕	

モニタリング結果資料

その他特記事項

環境配慮工事データベース

作成(更新)年月日

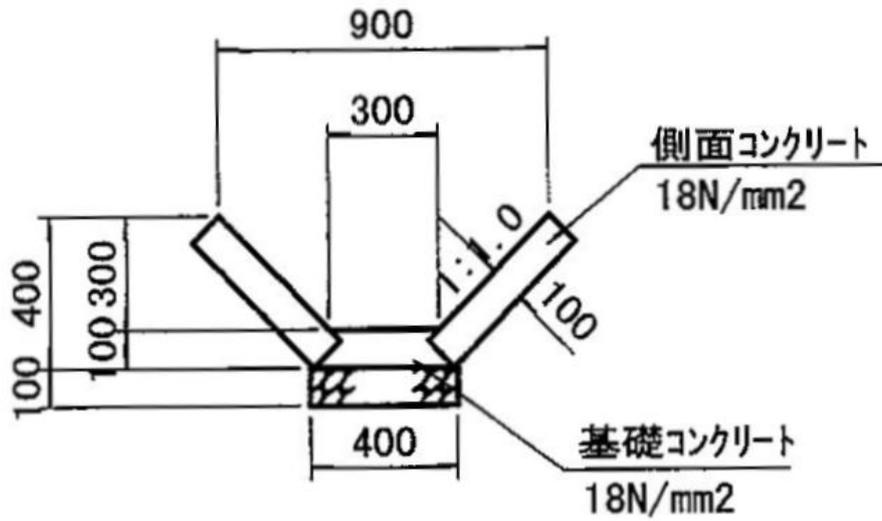
平成20年4月22日

事業名	ふるさと農道緊急整備事業	地区名	蛇浦	市町村名	風間浦村		
工種	農道工						
配慮事項区分	多様な生息・生育空間の確保	施工年度	平成16年度				
農業地域類型	山間農業地域	地形勾配	1/10~1/20				
事業による影響	3面装工二次製品水路による生物の減少						
配慮施設に対する 保全対象生物の 選定及び選定理由	小動物全般	側溝により生態系が分断されないように配慮した。					
保全対象生物の生活史等から見た配慮事項							
配慮施設の構造等 を検討する際に留意 した事項	小動物が移動できるように側壁を1割の勾配とした。						
配慮施設の位置を 決定する際に留意 した事項	***						
環境配慮5原則区分							
配慮施設の構造			施設の設計条件等				
施設名称	側溝	用水期間	代掻き期				
箇所数 延長	1,105m		普通期				
			非灌漑期				
主要構造	張ブロック側溝	配慮施設の非灌漑期の 水の有無、確保状況					
		水深(cm)		流速(m/s)		流量(m ³ /s)	
		1.用水路		1.用水路		1.用水路	
		代掻き期	***	代掻き期	***	代掻き期	***
		普通期	***	普通期	***	普通期	***
		非灌漑期	***	非灌漑期	***	非灌漑期	***
		2.排水路		2.排水路		2.排水路	
1/2流量	***	1/2流量	***	1/2流量	***		
護岸		1/10流量	***	1/10流量	***	1/10流量	***
		非灌漑期	***	非灌漑期	***	非灌漑期	***
施設底	コンクリート	水路勾配		護岸勾配 土羽勾配			
		施設諸元					
二次製品 使用有無	有						

施設平面図及び構造図

張メロック側溝工

S = 1 : 3 0



施設写真



写真説明

環境配慮施設の設計条件等の決定根拠・参考文献						
施設の構造・規模の決定根拠等					参考文献(引用、出典)	
モニタリング						
区分	調査有無	調査の種類	時期	回数	調査方法	施設の状況
施工前						
施工中						
施工後						
工事中 の一時的 避難	避難無					
	無					
モニタリング 結果概要	施工前					
	施工中					
	施工後					
モニタリング結果 からの評価						

営農を考慮した工法の検討		
営農上の課題、農家の意見・要望	左に対する工法等の工夫点	その他の課題
維持管理を考慮した工法の検討		
維持管理上の課題	左に対する工法等の工夫点	その他の課題
環境配慮施設の施工面での留意点、工夫点		
留意点		
工夫点		
環境配慮施設の今後の維持管理方法		
留意点		
環境配慮施設の工事費 (諸経費を含む)	7,000千円	
実施設計担当者職氏名	技師 畑山 誉郎	
工事実施担当者職氏名	技師 柿崎 裕	
施工後モニタリング担当者職氏名		
データベース作成(更新)者職氏名	主査 工藤 正明	

モニタリング結果資料

その他特記事項



張ブロック据付状況



インバートコンクリート仕上状況